

## 問題2 分野：図形（図形の合成・パズル）

〈 解 答 〉 練習問題 右から2番目 ①右から2番目 ②右端 ③左から2番目 ④右から2番目



図形の合成の問題は、もとの図形と分割された図形を見比べた時に、もとの図形を分割する線をイメージできるかどうかがかギになります。選択肢の図形を頭の中で移動させ、見本と同じ図形を組み立てる能力を測るテストですから、パッと見て大まかな図形をイメージできるように練習しましょう。頭の中でイメージするのが難しければ、折り紙とハサミを使ってもとの図形を作り、ハサミで切って分割された図形になることを実際に確かめてみることです。分割する線を見つけられるようになったら、分割した図形を先に与え、もとの図形を示して組み立てさせるとよいでしょう。図形を見比べて組み立てられるようになれば、楽しく学べてスピードも上がります。センスと言っても、楽しく練習することで磨ける能力です。実際の試験では正しい図形を選ぶだけなので、最終的には頭の中で図形のイメージを自在に動かしたり重ねたりできるようになればよいのです。慌てずに取り組んでください。

### 【おすすめ問題集】

J r. ウォッチャー3「パズル」、9「合成」、45「図形分割」

## 問題3 分野：推理（比較）

〈 解 答 〉 練習問題 右から2番目 ①左から2番目 ②右端 ③左端 ④右から2番目



背の高さを比べる絵を見て推理する問題です。複数の条件を組み合わせる推理する力を見ています。床の高さの違いなど、頭の位置以外のところも絵をよく見て考えさせるようにしましょう。また、パッと見た印象で判断するのではなく、正確にものを見て判断する力も測るテストです。何を基準にして判断したかといった理由が必要になります。また、こうした問題はほとんどのお子さまが間違えないので、合格するためには落としたいくない問題とも言えます。ケアレスミスを防ぐために慌てずによく見てから印をつけるように指導しましょう。

### 【おすすめ問題集】

J r・ウォッチャー15「比較」、58「比較②」